

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書⑤

園名	西巣鴨・学びの保育園
活動日時	令和7年 9月 24日(水)
クラス名(年齢)	0歳児クラス
年間テーマ	光

### 1. 活動テーマ

<テーマ>

太陽の光と自分の影

<テーマ設定理由(子どもの姿)>

自分で歩いたり、はいはいしたりして戸外でもたくさん体を動かせるようになってきた子どもたちが、天気の良い日に広場で歩いている時に自分の影に気付いたため。

### 2. 活動スケジュール

天気の良い日に戸外に出て、広場で遊び、自分の影に気付く。

### 3. 環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)



・天気の良い日にのびのびと動ける広場のある公園へ行く。

### 4. 探求活動の実践

<活動内容>

のびのびと身体を動かせる広場で安全確認を行い、子どもたちが自由に探索できるようにする。影が自分の前に出来た時にその反応を見守り、光と影のコントラストを楽しむ。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの声・姿	写真
<p>広場に行くとながらハイハイし始めた児が、そのままコンクリートの道へ行くとすぐに自分の影に気付いた。「影があるね」と保育者が指差しすると、嬉しそうに追いかけて始めたが、なかなか追いつけずに何度も立ち止まったりハイハイしたりを繰り返していた。</p>	
<p>マンホールの上に立ち踊り始めた児が、「あ！」と自分の影に指差しをする。「これは〇〇くんの影だよ」と嬉しそうに体を動かし、影と一緒に動けるのを観察していた。そして何度も保育者の顔を見て「影が動いているね」というように共感しようとしていた。</p>	

### 5. 振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

職員会議で振り返りを行う。

戸外でたくさん遊ぶようになってから、影に興味を持姿が多くなった。今日たくさん影遊びをしたことで、自分の動きと影が同じように動く面白さを感じた様子にみられたので、自分で光や影を動かせる楽しさに繋げられるようにしていく。